

あいち山村振興ビジョン 2025 年次レポート（2025 年度版）【概要版】

第 1 作成の趣旨

「あいち山村振興ビジョン 2025」（2020 年 12 月策定）の的確な推進を図るため、毎年度「年次レポート」を作成し、ビジョンに示されている施策の進捗状況を把握し、公表することとしています。

この度、本ビジョンに基づく 2024 年度の実施状況をまとめた年次レポートとして「**あいち山村振興ビジョン 2025 年次レポート（2025 年度版）**」を作成しました。

第 2 2024 年度の主な取組状況

○重点的取組事項の展開

柱 1 安心安全で持続可能な地域社会づくり

- 市町村の社会資本整備等に対し、山間市町村振興資金貸付金を貸付け
- 三河山間地域における交通基盤の確保・維持を図るため、路線バス等を運行する市町村に対して、その運行に要する経費及び車両購入費の一部を支援
- 5Gを含む情報通信基盤の整備について、公設公営方式で整備・運営している北設楽郡3町村に対し、民間事業者への事業譲渡の検討が円滑に進むよう支援を実施するとともに、地元の負担軽減策について、国への要望を実施
- 広域幹線道路ネットワークを一層強化するため、国道 151 号、257 号、301 号、420 号、473 号や、主要地方道長篠東栄線等の整備を推進
- 森林・農地の多面的機能の維持・向上のため、造林事業、治山事業、間伐等の森林整備や用水路や排水路等の農業生産基盤の整備を推進

柱 2 関係人口の創出・拡大と地元愛の醸成

- 三河山間地域における移住や起業、集落支援等の企画・運営を行う拠点として、「三河の山里サポートデスク」を新城市に設置・運営
- ふるさと回帰支援センター（東京都有楽町）に本県専属の相談員を配置した移住相談窓口を設置するとともに、イベントへのブース出展やセミナーを開催
- 田口高校では、自然探究コースにおいて様々な資源を活用しながら地域の課題解決に取り組む探究的な活動を実施したほか、足助高校では、観光ビジネスコースにおいて、豊田市とも連携して、足助を知る・足助を知ってもらうための探究活動を実施



ふるさと回帰支援センターに設置した移住相談窓口
（「愛に行こう！あいち移住・定住相談センター」）



移住イベントへのブース出展

柱3 なりわいを育てる

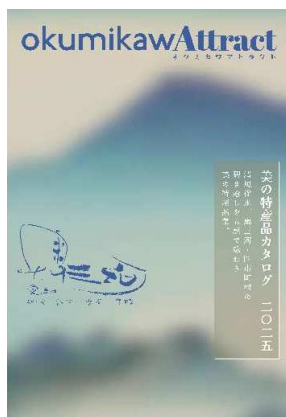
- 起業等により地域課題解決に挑戦するあいちの山里アントレワーク実践者を募集し、採用された実践者（9名）に起業プランの実現に向けた支援を実施
- 企業やNPOからの農業参入に関する相談のほか、新規就農希望者に対する就農相談や、就農に関する情報提供等、円滑な就農に向けた支援を実施
- 愛知県林業労働力確保支援センター等と連携した就業相談活動や研修事業等を実施したほか、意欲と能力のある林業経営体の育成、新規就業者への支援を実施
- 「愛知県・市町村人口問題対策検討会議」の中に設置した「農林水産業振興ワーキンググループ」において、農林水産業の担い手に関する現状や課題の把握や、今後の取組について検討を実施



2024年度あいちの山里アントレワーク実践者

柱4 地域資源のさらなる磨き上げ

- 奥三河の「多彩な美」に関する魅力創造・発信のため、SNSを用いて情報発信するとともに、奥三河の商品や体験プログラム等を紹介したカタログ「okumikawAttract」を作成
- 愛知産シカ肉利用拡大のため、シカ肉を活用した加工品販売のブース出店（3か所）や、処理加工研修会（2回）を実施
- 「奥三河 Trail Running Race」で地域特産品の提供等による愛知の魅力発信を行うとともに、「とよね・みどり湖ハーフマラソン」等の三遠マラソンシリーズを開催



「okumikawAttract」表紙



シカ肉加工品販売のブース出展の様子
(あぐりん村)

柱5 新たなライフスタイルへの対応

- 三河山間地域の魅力を情報発信しているWEBサイト「あいちの山里時間」にワーケーションのモデルコースを掲載し、三河山間地域におけるワーケーション等を促進
- 「愛知県・市町村人口問題対策検討会議」の中に設置した「空き家活用ワーキンググループ」において、移住希望者の住まいの確保に向けて空き家を利活用する際の課題・問題点等を参加市町村と共に整理し、今後の取組について検討を実施

○地域別の取組に基づく施策展開

額田地域	・高収益作物である漆・楮（こうぞ）の植栽・維持管理を進めるとともに、商品開発を実施 ・関係人口の創出・拡大のため、地域内既存施設の有効活用方法を検討
豊田加茂地域	・豊田市の住まいに関する魅力を発信するプロモーション事業を実施するとともに、首都圏からの移住、山村部での住宅取得を応援する補助金事業を実施 ・山村地域への移住定住や都市と山村の交流に関する総合相談窓口となるおいでん・さんそんセンターを運営するとともに、とよたの山里応援隊の募集派遣等を通じて山村地域の集落活動の支援を実施 ・道の駅「どんぐりの里いなぶ」において、地元産品を活用した商品販売やイベント広場を活用した販わい創出を支援
新城地域	・あいちモビリティイノベーションプロジェクト実証実験業務として河川上空を航路とした複数目的地へのドローン配送を実施 ・東名高速道路豊橋新城スマート IC（仮称）早期供用に向けた設計・用地取得等を実施 ・地域プロジェクトマネージャーと地域おこし協力隊が連携し、サイクルツーリズムの推進を図るとともに、市民が自転車に触れる機会を創出 ・東三河ドローン・リバー構想推進協議会が実施する実証実験への支援
北設楽地域	・「田口高校お仕事フェア 2024」の開催 ・特定地域づくり事業協同組合「したらワークス協同組合」において、派遣労働者を2名採用し、3つの事業所へ派遣 ・まちのにぎわい創出、地域課題解決につながる起業に対する支援 ・チョウザメを活用した新メニューを開発し、道の駅「豊根グリーンポート宮嶋」にて販売を開始



ドローンの実証実験の様子



チョウザメステーキとふるさとの野菜丼

第3 「あいち山村振興ビジョン 2025」に係る評価項目の進捗状況

●「あいち山村振興ビジョン 2025」の進行管理に係る進捗管理指標

指標名		実績値（2024 年度）※	目標値（2025 年度）※
柱 1	公共交通の主な改善件数（累計）	【達成】 26 件	10 件
	道路供用延長（累計）	4.7km	20.7km
	森林の保全整備面積	2,141ha	4,000ha
	農地の保全整備面積	898ha	900ha
	三河山間地域の人口	93,355 人	95,105 人
柱 2	外部人材の交流支援数（累計）	【達成】 24 件	15 件
	移住者数（累計）	916 人	1,000 人
	移住相談者数	349 件	500 件
	地域協働を行う県立高校数	2 校	2 校
柱 3	就業支援者数（累計）	【達成】 53 人	50 人
	新規就農者数（累計）	46 人	85 人
	新規林業就業者数（累計）	159 人	200 人
	サテライトオフィス整備支援数（累計）	【達成】 9 施設	9 施設
柱 4	観光レクリエーション利用者数	658 万人	660 万人
	愛知産ジビエを活用した新商品（累計）	【達成】 7 商品	5 商品
	スポーツ大会数	7 大会	5 大会
柱 5	主なリモートワーク可能施設数（累計）	15 か所	18 か所
	リモートワーク実証実験数（累計）	【達成】 12 件	9 件
	空き家・空き地の調査件数（累計）	【達成】 330 件	300 件

※指標名に（累計）とあるものは、実績値は 2021～2024 年度の累計、目標値は 2021～2025 年度の累計